



「フィンガーボール」を提案して優秀賞に選ばれた
森田さん＝浜松市中区のFUSE

アトピー悪化防ぐ指サック

高校生モノづくりコンテスト

高校生から独自のアイデアを募る「高校モノづくり・コトづくりアランコンテスト2020」(静岡理工科大、浜松市主催、静岡新聞社・静岡放送後援)の最終審査と表彰式が20日、中区のコミュニティースペース「FUSE」で行われた。書類審査を通過した県内外の5校から団体や個人が発表し、優秀賞に浜松工業高3年の森田梨花さん(18)が選ばれた。

森田さんは、アトピー性皮膚炎の悪化を防ぐアイテム「フィンガーボール」を提案した。指先に360度回転するプラスチック製のボールローラーを取り

り付けたシリコーン素材の指サックで、指の関節に切れ込みを入れて指の自由度を高めた。自身もアトピー性皮膚炎に悩まされてきた森田さんは「指先で直接体をかくと傷が付き、アトピーが悪化する。このアイテムは体への負担を軽減し、衛生的にも良い」と話す。

県内からは沼津中央高と浜松学芸高も出場。最優秀賞には金沢大付属高が選ばれ

た。
全国64校から計53
2件の応募があった。
(浜松総局・佐野由香利)

森田さん 浜松工高 優秀賞